

第89期 中間報告書

2021年4月1日▶2021年9月30日

証券コード：4100

TODA KOGYO CORP.

株主の皆様へ



代表取締役社長執行役員

たから しげる
寶來茂

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第89期第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)の事業の概況と決算の状況をご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、世界的なワクチン接種の進展等、各国における新型コロナウイルス感染症拡大防止策の効果により、経済活動に正常化の兆しが見られたものの、半導体不足による自動車市場への影響、原燃料価格の高騰及び中国における電力不足問題等により、経済の下振れリスクが懸念され、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当社グループにおきましては、こうした状況のもと、当期はコロナ禍による需要低迷からの脱却により、売上が好調に推移いたしました。中でも、基幹事業である磁石材料及び着色材料は、国内外ともに需要が回復しております。また、物流網の混乱や新型コロナウイルス感染症再拡大による調達リスクを考慮したお客様の在庫の積み増しの動きもあり、想定を上回る受注がありました。

利益面においては、コンテナ不足による海上輸送費高騰の影響を受けているものの、売上高の増加及び利益率の高い製品の売上伸長に伴い、限界利益が増加いたしました。加えて、前年同期はコロナ禍により当社製品の需要が低迷したため全社的な生産調整を余儀なくされましたが、当期においては、安定稼働により生産性が向上いたしました。

以上のことから、売上高は15,986百万円、営業利益は1,259百万円(前年同期は営業損失473百万円)となりました。

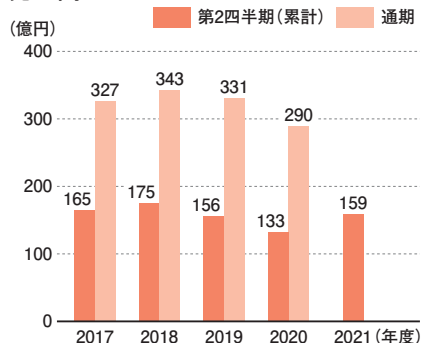
営業外収支においては、持分法適用関連会社の収益が好調に推移しており、持分法による投資利益639百万円を計上したこと等から、経常利益は1,865百万円(前年同期は経常損失568百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,550百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失725百万円)となりました。また、誠に遺憾ながら第89期の中間配当につきましては、実施を見送らせていただくことといたしました。

以上をふまえて第89期通期連結業績は、売上高31,000百万円、営業利益1,700百万円、経常利益2,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,800百万円を見込んでおります。

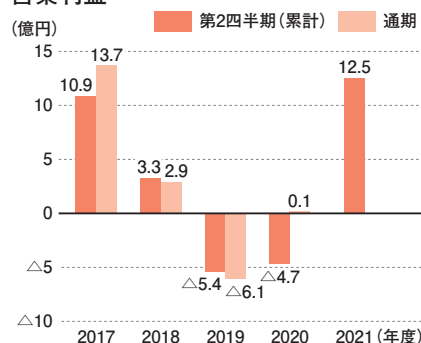
株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト(連結)

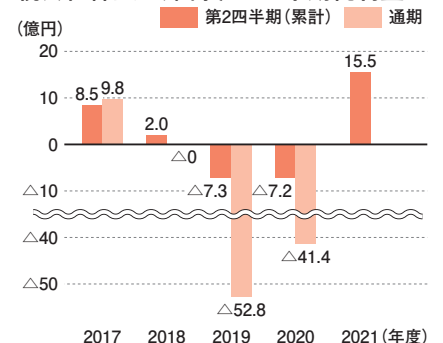
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



四半期財務諸表（連結）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科目 | 期別 | 前連結会計年度 | 当第2四半期末 |
|--------------|----|--------------|--------------|
| | | 2021年3月31日現在 | 2021年9月30日現在 |
| | | 金額 | 金額 |
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | | 23,065 | 26,741 |
| 固定資産 | | 18,718 | 21,099 |
| 有形固定資産 | | 10,709 | 11,393 |
| 無形固定資産 | | 200 | 2,142 |
| 投資その他の資産 | | 7,807 | 7,563 |
| 資産合計 | | 41,783 | 47,840 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | | 19,051 | 18,723 |
| 固定負債 | | 13,356 | 17,742 |
| 負債合計 | | 32,408 | 36,465 |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | | 7,083 | 8,633 |
| その他の包括利益累計額 | | 1,052 | 1,326 |
| 新株予約権 | | 66 | 74 |
| 非支配株主持分 | | 1,173 | 1,341 |
| 純資産合計 | | 9,375 | 11,374 |
| 負債純資産合計 | | 41,783 | 47,840 |

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

| 科目 | 期別 | 前第2四半期(累計) | 当第2四半期(累計) |
|---|----|---------------------------|---------------------------|
| | | 自2020年4月1日 至2020年9月30日 | 自2021年4月1日 至2021年9月30日 |
| | | 金額 | 金額 |
| 売上高 | | 13,381 | 15,986 |
| 営業利益又は営業損失(△) | | △ 473 | 1,259 |
| 営業外収益 | | 165 | 811 |
| 営業外費用 | | 260 | 204 |
| 経常利益又は経常損失(△) | | △ 568 | 1,865 |
| 特別利益 | | 7 | 63 |
| 特別損失 | | 15 | 31 |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | | △ 576 | 1,898 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | | △ 725 | 1,550 |

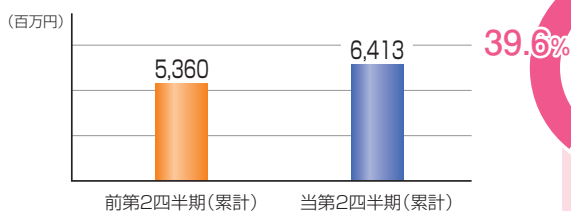
(注) 1. 本書記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日) を当第2四半期(累計) から適用しております。

事業セグメント別概況



機能性顔料

売上高 6,413百万円



上期の活動POINT

- 全体的に前年同期対比で売上が好調に推移いたしました。特に、前年同期において外出禁止令や企業の操業停止等による経済・社会活動の抑制が行われた影響により落ち込んでいた複写機・プリンター向けの材料は大幅に回復いたしました。また、塗料向けや触媒向けの材料等も需要の回復により好調に推移したこと等から、売上高は6,413百万円、セグメント利益は前年同期比157.4%増の1,067百万円となりました。
なお、「収益認識に関する会計基準」の適用に伴い、一部の取引について売上高の計上額を、対価の総額から純額へ変更した影響により、当第2四半期連結累計期間における売上高については、従来の計上方法(対価の総額)と比較して、823百万円減少しております。



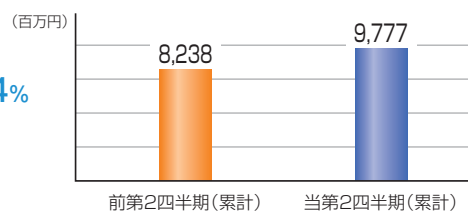
▲ カラー舗装用着色顔料施工例

(注) 上記売上高において、内部売上高等が、前第2四半期(累計)には10百万円、当第2四半期(累計)には2百万円含まれております。



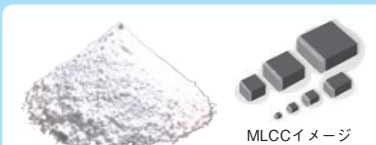
電子素材

売上高 9,777百万円



上期の活動POINT

- 自動車市場におけるCASEの進展や情報通信市場におけるICTの普及拡大により、磁石材料及び誘電体材料(チタン酸バリウム)を中心に、前年同期対比で売上が伸びました。磁石材料は主に自動車や家電用のモーター用途としてこれまででも利用されておりますが、特に自動車の電動化等に伴い需要が増加しております。また、誘電体材料においても、ICT機器や電気自動車に多く使われる積層セラミックコンデンサー用途として旺盛な需要があったこと等から売上高は9,777百万円、セグメント利益は、前年同期比220.3%増の1,537百万円となりました。
なお、「収益認識に関する会計基準」の適用に伴い、一部の取引について売上高の計上額を、対価の総額から純額へ変更した影響により、当第2四半期連結累計期間における売上高については、従来の計上方法(対価の総額)と比較して、1,339百万円減少しております。



▲ 積層セラミックコンデンサー用チタン酸バリウム

(注) 上記売上高において、内部売上高等が、前第2四半期(累計)には206百万円、当第2四半期(累計)には201百万円含まれております。

中期事業計画 —Vision2023—を策定

当社は、2023年に創業200周年を迎えます。創業から培った技術を深化発展させ、社会環境の変化に沿って新たな価値を創出する取組みをさらに力強く推進するため、2023年に向けた3ヶ年計画として、中期事業計画「Vision2023」を策定(2021年8月4日公表)しました。連結業績数値目標

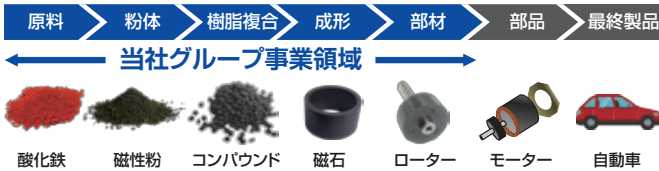
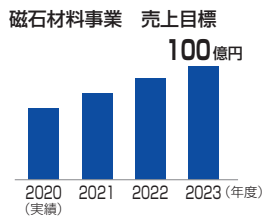
| | 2020年度 (実績) | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|-----------------|----------------|------------|------------|------------|
| 売上高 | 262 | 310 | 345 | 365 |
| 営業利益 (営業利益率) | 0.1 0.04% | 17 5.5% | 19 5.5% | 23 6.3% |

(注:2020年度の売上高は、新たな収益認識に関する会計基準を適用した参考値にて表記)

「Vision2023」の期間においては、機能性顔料セグメントを安定した収益基盤事業とし、電子素材セグメントを成長事業として位置付け、特に**磁石材料事業**と**誘電体材料事業**に注力していきます。

磁石材料事業

磁石材料は、主に自動車や家電用のモーターとして利用されており、今後も市場は拡大する見通しです。当社では磁性粉と樹脂を複合化したボンド磁石用材料のグローバル展開を促進します。

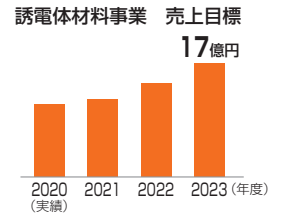


【素材開発】ネオジウム粉末の改良や、樹脂との複合化技術の研究を進め、自動車用途に適した耐熱性と信頼性の向上を目指します。

【サプライチェーン】素材から部品までの一貫生産体制の構築を加速する一環として、ボンド磁石の射出成形の専門メーカーである「江門協立磁業高科技有限公司」を子会社化しました。よりスピーディーな製品開発、安定供給、サービス活動の充実を目指します。

誘電体材料事業

誘電体材料は、ICT機器や電気自動車に多く使われる積層セラミックコンデンサー(MLCC)用途として利用されており、今後も市場は拡大する見通しです。当社では、高付加価値製品の開発と製造を促進していきます。



【素材開発】200nm以下の微粒子の製造技術を磨き、MLCCの小型化、信頼性向上に貢献します。

【サプライチェーン】製造プロセスの簡略化とコスト削減のため、分散体での製品提供を目指します。大きなエネルギーを必要とする乾燥工程を省略でき、顧客での再分散が不要になることから、温室効果ガス(GHG)排出量の削減にもつながります。

さらにその先へ —Go Beyond 200—

素材メーカーである当社は、その先の中長期的な開発テーマにも取り組んでいることから、2024年度以降のビジョンとして「Go Beyond 200」の策定を進めています。「Go Beyond 200」の取組みとしては、電子素材事業の軟磁性材料、機能性顔料事業の環境関連材料の事業化を計画しています。

これからも、酸化鉄で培った微粒子合成技術を深化させ、エレクトロニクス産業の進化や環境負荷低減に寄与する材料を開発し、持続可能な社会実現への貢献と事業成長を目指してまいります。

中期事業計画「Vision2023」の詳細は、当社ホームページに掲載しています。

<https://www.todakogyo.co.jp/ir/plan.html>

事業所・関連会社

戸田工業株式会社

本社 所在地：広島県広島市
 東京オフィス 所在地：東京都港区
 小野田事業所 所在地：山口県山陽小野田市
 大竹事業所 所在地：広島県大竹市
 岡山事業所 所在地：岡山県岡山市
 大竹創造センター 所在地：広島県大竹市

日本

事業セグメント:機能性顔料

東京色材工業株式会社
 有機顔料の製造販売
 所在地：東京都板橋区

日本

戸田聯合実業(浙江)有限公司
 無機顔料の製造販売
 所在地：中国,浙江省

中国

事業セグメント:電子素材

BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社
 リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
 所在地：山口県山陽小野田市

日本

株式会社セントラル・バッテリー・マテリアルズ
 リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
 所在地：大阪府堺市

日本

戸田アドバンストマテリアルズInc.
 リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
 所在地：カナダ,サニーア市

カナダ

美戸先進材料股份有限公司
 リチウムイオン電池用正極材料等の原料の製造販売
 所在地：台湾,桃園県

台湾

戸田フェライトコアCO., LTD.
 ボンドフェライト材料等の販売
 所在地：韓国,釜山広域市

韓国

戸田イス CORPORATION
 磁性材料の製造販売
 所在地：韓国,江原道原州市

韓国

戸田工業アジア(タイランド)Co., Ltd.
 フェライト磁性コンパウンド等の製造販売および着色顔料輸入販売
 所在地：タイ,アユタヤ県

タイ

戸田塑磁材料(浙江)有限公司
 フェライト磁性コンパウンド等の製造販売
 所在地：中国,浙江省

中国

浙江東磁戸田磁業有限公司
 ボンドフェライト材料の製造販売
 所在地：中国,浙江省

中国

戸田麦格昆磁性材料(天津)有限公司
 希土類磁性コンパウンド等の製造販売
 所在地：中国,天津市

中国

江門協立磁業高科技有限公司
 射出成形磁石等の製造販売
 所在地：中国,広東省

中国

戸田ファインテック株式会社
 製造工場における業務の請負・派遣
 所在地：広島県大竹市

日本

戸田工業ヨーロッパGmbH
 EUにおけるマーケティング・販売
 所在地：ドイツ,デュッセルドルフ市

ドイツ

戸田国際貿易(上海)有限公司
 アジアにおけるマーケティング・販売
 所在地：中国,上海市

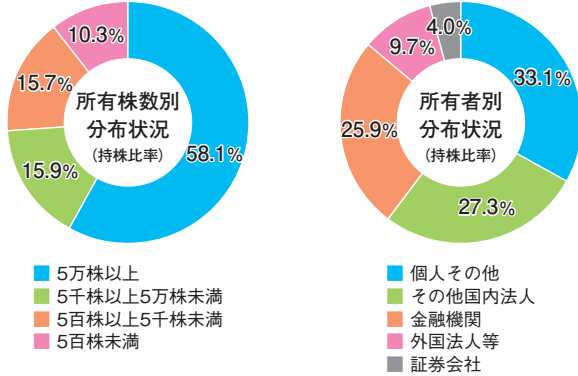
中国

株式の状況 (2021年9月30日現在)

株式の状況

| | |
|-----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 19,300,000株 |
| 発行済株式の総数 | 6,099,192株 |
| 株主数 | 5,496名 |
| 上場金融商品取引所 | 東京証券取引所市場第一部 |

株主の構成



大株主の状況

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| TDK株式会社 | 1,260 | 21.9 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 477 | 8.3 |
| 株式会社広島銀行 | 217 | 3.8 |
| 株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・TDK株式会社退職給付信託口) | 199 | 3.5 |
| 堤浩二 | 147 | 2.6 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 123 | 2.1 |
| 株式会社中国銀行 | 120 | 2.1 |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC) | 118 | 2.1 |
| 高橋由紀子 | 102 | 1.8 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 84 | 1.5 |

(注) 1.上記のほか当社所有の自己株式334千株があります。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
- 株式事務
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (電話照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間9:00~17:00(土日祝日を除く)
- (ホームページURL) <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>
- 公告方法 電子公告
(<https://www.todakogyo.co.jp/docs/ir/j/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ご案内

◆ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

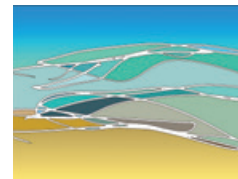
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

◆ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせください。

表紙について

戸田工業グループは、障がいのあるアーティストの社会参加と経済的自立に取り組む「パラリンアート」に協賛し、オフィシャルパートナーとしてアーティストを応援しています。



Paralym Art®
障がい者アートを応援しています

作品名 波打ち際
作家名 AngelRabbits(親子合作)

息子が描いた線描を見つめているうちに、息子が大好きな海のイメージが浮かび、息子が喜ぶ姿を思い浮かべながら線に色を塗っていきました。

会社概要

会社概要 (2021年9月30日現在)

| | |
|------------|--|
| 商号 | 戸田工業株式会社 (TODA KOGYO CORP.) |
| 本店所在地 | 広島県広島市南区京橋町1番23号 ☎082(577)0055 |
| 設立 | 1933年11月30日(創業:1823年) |
| 資本金 | 74億77百万円 |
| 事業目的 | 1. 顔料の製造、加工および販売 2. 磁性材料の製造、加工および販売 3. その他の無機薬品の製造、加工および販売 4. 環境保全設備の設計、施工および販売 5. 記録媒体の製造、加工および販売 6. 土木工事、とび・土工工事、鋼構造物工事 および舗装工事の請負、企画、設計、監理 およびコンサルティング 7. 前各号に付帯する一切の業務 |
| ホームページアドレス | https://www.todakogyo.co.jp/ |

役員 (2021年9月30日現在)

| | |
|-------------|---------|
| 代表取締役社長執行役員 | 實 来 茂 |
| 取締役専務執行役員 | 岡 宏 |
| 取締役常務執行役員 | 釣 井 哲 男 |
| 取締役執行役員 | 久 保 恒 晃 |
| 取締役(社外) | 水 野 隆 文 |
| 取締役(社外) | 松 岡 大 |
| 取締役(社外) | 生 嶋 太 郎 |
| 監査役 | 河 内 邦 博 |
| 監査役(社外) | 長谷川 臣 介 |
| 監査役(社外) | 金 澤 浩 志 |
| 監査役(社外) | 浦 勇 和 也 |